

丸暗記不要！「クジラ構文」のマスター法

(1) 「クジラ構文」って？

これまで長年の間、受験生を悩ませてきたややこしい、覚えにくい、それでいてよく狙われる構文に、いわゆる「クジラ構文」というものがあります。「クジラ構文」という名前は、

「クジラが魚でないのは、馬が魚でないのと同じだ」

といったように、なぜだか例文にやたらクジラが登場することに由来します。誰しも受験生なら一度はみたことはある、

「A is no more ~ than B」

「A is no less ~ than B」

といったようなもの達です。

この悩ましい、覚えづらい構文を、墓場に行くまで忘れないような、そして目からウロコのごとくにいともカンタンに攻略してしまう方法を伝授しましょう。

(2)基本ルール。

まずこの構文をマスターするための3つの基本ルールを覚えましょう。とはいっても、そのうちの2つはとっても単純です。

①ルールその1

ルールその1

① no = - 「~でない」

② less = - 「~でない」

③ more = + 「~だ」

このように no に対しては、「~(で)ない」という否定的な意味を持つので「マイナス(-)」のイメージ、less も「(より)~ない」という否定的な意味をこれまた持つので「マイナス(-)」のイメージをそれぞれ持ってください。

逆に more に対しては、「(より)~だ」と肯定的な意味を持つので「プラス (+)」のイメージを持ってください。

②ルールその2

ルールその2

- (1) $- \times - = +$ (「~だ」 [肯定的])
- (2) $- \times + = -$ (「~でない」 [否定的])

これは中学1年生の数学の公式を思い出してみてください。「マイナス×マイナス」は「プラス」、つまり「肯定(~だ)」の意味になると覚えてください。また「マイナス×プラス」は「マイナス」つまり、「否定(~でない)」の意味になると覚えて下さい。

③ルールその3

ルールその3

- ① no more や no less、つまり「no+比較級」等と共に用いられる than にはもはや「~よりも」という意味はない。
- ② 「no+比較級」と共に用いられる than... は、as ~ as...と同じで「...と同様(に)」という意味。前と後ろをイコールの関係で結ぶ記号だと考えよ。

このルールだけが目新しいですね。ただ、一度覚えてしまえばそんなに難しいものでもありません。

さあ、この基本ルールが頭に入れば「クジラ構文」なんて後はカンタンです(^-^)

(3) A is no more ~ than B

- ①まず、このような「クジラ構文」では大前提として、必ず **than** の手前で / を引いてそこで区切って意味を考えます。

A is no more ~ / than B

上のように、まず「A is no more ~」までの意味を整理するのです。

② 「no more」は「マイナス×プラス」、即ち全体で「マイナス(～でない)」となりますね。つまり「A is no more ~」の意味は「Aは～でない」という意味になるのです。

③次に than は、先程も「ルールその3」で言ったように「〇〇と同様に」。ということはこれをつなげると

A is no more ~ / than B

「Aは～でない」 「Bと同様に」

となります。つまり「AもBも両方とも～でない」ということを言ってるに過ぎないとわかるのです。カンタンですね(^-^)。全く暗記など必要ありません。実際の例文で使ってみましょう。

(ex) I am no more able to speak Spanish than you.

【解説】①まず than の手前で/を引き、そこまでの意味をとる。

I am no more able to speak Spanish

② 「no more」だから「- × +」でトータル「-」つまり「～でない」。全体は「私はスペイン語を話せない」となるはず。

③than は「〇〇と同様に」だから、than you は「君と同様に」。

④前後半をつなげれば「私はスペイン語が話せない+君と同様に」 ⇨ 「私は君同様(つまり私も君も)、スペイン語を話せない」となる。

④ 「no」は「not ~ any」で書き換えられることから、上記の構文の no の部分に not ~ any を代入すると以下ようになります。

A is no more ~ than B ⇨ A is not ~ any more than B

両者は意味は同じ。例題もこのルールを使って以下のように表現することも可能です。

⇨ I am not able to speak Spanish any more than you.

これは以下のように、ひとつの公式として覚えてしまいましょう。

A is no more ~ than B
=A is not ~ any more than B

(4) A is no more ~ than B is C

①今度は than の後ろに「S+V」構造が続く、先程の応用形です。

これもまず than の手前で / を引いて、そこで区切って意味を考えます。

A is no more ~ / than B is C

上のように、まず「A is no more ~」までの意味を整理するのです。

②「no more」は「マイナス×プラス」、即ち全体で「マイナス(～でない)」となります。つまり「A is no more ~」の意味は「Aは～でない」という意味になりますね。ここまではさっきと同じです。

③さあ次に「than B is C」の部分をどう考えるか。ここが問題です。

正しい考え方はこうです。「ルールその3」で言ったように than は「〇〇と同様に」という意味で、前後を「イコール関係」で結ぶ記号だと考えます。つまり今回、than の結ぶ一方(左側)が no more、つまり「～でない」というマイナス(否定)であるなら、もう一方(右側、つまり than の後ろ)も「～でない(マイナス)」になると考えるのです。than 以下に not 等の否定語がついていなくても、です。そうすると、前後半をつなげると以下のようなになるわけです。

A is no more ~ / than B is C

「Aは～でない」 「BがCでないと同様に」

これも実際の例文でうまく使えるかどうか試してみましょう。

(ex) A home without love is no more a home than a body without a soul [魂]
is a man.

【解説】①まずこれも手順は同じで than の手前で / を引いて、そこまでの

訳をまとめてみる。

A home without love is no more a home
no more なので、「-×+」になり、トータルで「マイナス」つまり「~でない」となるはず。そうすると前半部の訳は、

「愛のない家庭は家庭ではない」

となるね。

②次に後半。

than a body without a soul[魂] is a man.

の部分。どこにも否定語はついていないけど、than の左側が「マイナス(~でない)」だったので、この部分も「マイナス(~でない)」となると考える。とすると訳は

「魂のない肉体が人間でないのと同様に」

となるね。で全体は

「愛のない家庭は家庭ではない。魂のない肉体が人間でないのと同様に」。楽勝だV (^0^)。

④ただ、「A is no more~ than B」に関しては、場合によっては「AはBよりも~ということはまったくない」と、ふつうの(否定の)比較構文として訳す場合もあるので、注意が必要。クシラ構文なのか、ふつうの比較構文なのかは、これは文脈判断ということになる。

(ex) This question is no more difficult to solve than that one
この問題が、あれよりも解くのが難しいということは全くない

(5) A is no less ~ than B

①ここまでわかってしまうと後はもう「芋づる式」に、つまり同じ要領でカンタンに意味が見極められてしまいます。

今回は more が less に変わった話。これも同じようにまず **than** の手前で / を引いてそこで区切って意味を考えます。

A is no less ~ / than B

上のように、まず「A is no less ~」までの意味を整理するわけです。

② 「no less」は「マイナス×マイナス」、即ち全体で「プラス(～だ)」となります。つまり「A is no less ~」の意味は「Aは～だ」という意味になります。

③次に than は、先程も「ルールその3」で言ったように「〇〇と同様に」。ということはこれをつなげると

A is no less ~ / than B
「Aは～だ」 「Bと同様に」

となる。つまり「AもBも両方とも～だ」ということを言ってるに過ぎないとわかるわけです。これも実際の例文で使ってみましょう。

(ex) Money is no less important than love (is).

【解説】①まず than の手前で / を引き、そこまでの意味をとる。

Money is no less important

② 「no less」だから「- × -」でトータル「+」、つまり「～だ」。全体は「お金は大事だ」となるはず。

③ than は「〇〇と同様に」だから、than love は「愛と同様に」。

④前後半をつなげれば「お金は大事だ+愛と同様に」 ⇨ 「お金は愛と同様に(つまりお金も愛も)大事だよ～」となる。

(ex) I can no less speak German than you can speak French.

【解説】①まずこれも手順は同じで than の手前で / を引いて、そこまでの訳をまとめてみる。

I can no less speak German

no less なので、トータルで「プラス」、つまり「～だ」となるはず。そうすると前半部の訳は、

「私はドイツ語を話せる」

となるね。

②次に後半。

than you can speak French.

の部分。今回は than の左側が「プラス」だったので、than 以下も「プラス(～だ)」になると考える。

とすると訳は

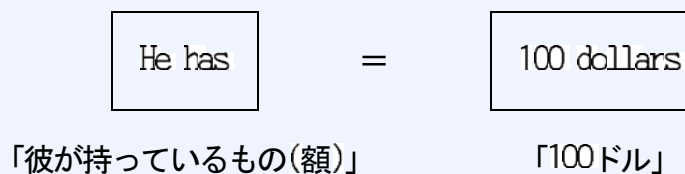
「あなたがフランス語を話せるのと同様に」
となるね。で全体は
「私はドイツ語を話せる。あなたがフランス語を話せるのと同様に」。これまた楽勝だV (^0^)

(6) no more than と no less than。

これは例文で考えた方が分かりやすいでしょう。

(ex) He has no less than 100 dollars.

上の英文、no less の後ろにある than はこれまで通り、「前後をイコールで結ぶ記号」だと考えます。ということは



と、「彼が持っているもの(額)は100ドルだ」という意味が成り立ちます。あとはそこに no less というニュアンスがつけ加わったとみるのです。

no less は「マイナス×マイナス」だから、トータル「プラス」。つまり「肯定的」なニュアンスを持つことになります。肯定的なニュアンスをもって(あるいはその多さを強調して)「彼は100ドル持っている」と言っているわけです。そするとこんな日本語訳が成り立ちます。

「彼は100ドルも(たくさん)持っている」

結果的にこの no less than は「as much[many] as…」で言い換えられることになります。

(ex) I have no more than 100 yen.

この英文の than も同じように「前後をイコールで結ぶ記号」だと考えます。ということは

I have	=	100 yen
--------	---	---------

「私が持っているもの(額)」

「100円」

と、「私が持っているもの(額)は100円だ」という意味が成り立ちます。あとはそこに no more というニュアンスがつけ加わったとみるのです。

no more は「マイナス×プラス」だから、トータル「マイナス」。つまり「否定的」なニュアンスを持つことになります。否定的なニュアンスをもって(あるいはその少なさを強調して)「私は100円持っている」と言っているわけです。とするとこんな日本語訳が成り立ちます。

「私は100円しか持っていない」

「私が持っているのは100円に過ぎない」

結果的にこの no more than は「as little[few] as…」 「only…」で言い換えられることになります。「no more than」が only と同じ意味になるのは結果論に過ぎないのですね。

(7) not more than と not less than.

これについては「プラス」だの「マイナス」だのといったことはやらないで語呂合わせ、というか力技(ちからわざ)で覚えてしまいます。

not more than は at most(多くとも、せいぜい)と同じ意味になります。これは、not more の「t m」と「at most」の「t m」が、同じ t m(ティーエム)つながりになっているのを引っ掛かりにして覚えてしまいましょう(than はこれまで通り「イコール記号とみてもかまわない)。

not less than は at least(少なくとも)と同じ意味になります。これは、not less の「t l」と「at least」の「t l」が、同じ t l(ティーエル)つながりになっているのを引っ掛かりにして覚えてしまいましょう。

① not more than = at most 「多くとも」「せいぜい」

② not less than = at least 「少なくとも」

(ex) 1. There are not more than ten persons in the room.

2. I have not less than five hundreds dollars.

- 【訳】 1.部屋にいるのはせいぜい10人である。
2.私は少なくとも500ドル持っている。

(8) A is not less ~ than B

- ①これはまた初心に戻って than の手前で / を引いて、まずそこまでの意味をまとめてしまいます。

A is not less ~ / than B

上のように、まず「A is not less ~」までの意味を整理するわけです。「not less ~」は、tl(ティーエル)つながりで at least と同じ、つまり「少なくとも」と考えます。とすると前半部の意味はこうなります。

「Aは少なくとも～だ」

- ②次に than は、これまでと同じで「OOと同様に」。ということはこれをつなげると

A is not less ~ / than B

「Aは少なくとも～だ」 「Bと同様に」

となります。つまり「Aは少なくともBと同じくらい～だ」という意味になるわけです(この構文は参考書には「AはBに勝るとも劣らず～だ」なんて訳がついていて、これまでならそれを丸暗記するしかなかったのですが、もうこれでそんな苦労はしなくてもよくなりましたね)。これも実際の例文で使ってみましょう。

(ex) Tom is not less diligent than his big brother.

【訳】 トムは少なくともお兄さんと同じくらい勤勉だ。

(9) 応用編「no+比較級+than A」の構文。

よく参考書などに以下のように書いてあるのを見かけます。

① no easier than A = as difficult as A : 「Aと同じくらい難しい」
[hard]

② no bigger than A = as small as A : 「Aと同じくらい小さい」

③ no better than A = as bad as A : 「Aと同じくらい悪い」

これも以前なら丸暗記するしかなかったかもしれませんが、今ならこれらも暗記不要で頭に入られます。その考え方はこうです。

no easier, no bigger, no better は、共に「no+比較級」です。「no+比較級」の後ろの than は「…と同様に」、つまり「as~as…」で言い換えられるはず。で、①の no easier は「カンタンではない」つまり「難しい(difficult)」ということなのだから、結果として「as difficult as A」と同じ意味になるんだ、と考えればいいわけなのです。

no easier than A
 ↓ ↓
difficult as~as
 └───┘
 ↓
as difficult as A

「Aと同じくらい難しい」

そうすると同じ要領で、②の no bigger は「大きくない」つまり「小さい」ということなのですから、結果として②は「as small as A」と同じ意味になる。③の no better は「良くない」つまり「悪い」ということなのですから、結果として③は「as bad as A」と同じ意味になるというわけです。

この考え方で、今後どんな「no+比較級+than A」が文中に現れても、その意味を(これは「as+原級+as」で言い換えてしまえばいいと)カンタンにとることができるようになったわけです。

和訳演習問題：以下の英文を日本語に訳しなさい。

(1) A whale is no more a fish than a horse.

(2) A home without love is no more a home than a body without a soul is a man.

(3) He is no less intelligent than his father.

(4) My mother loved me no less ardently[熱烈に] than father.

(5) A whale is no less a mammal[哺乳類] than a horse is a mammal.

(6) I had no more than 100 yen.

(7) He said no more than we had thought.

(8) It is no more than an accident.

(9) I had no less than one million dollars.

(10) He lost no less than his whole fortune.

(11) I paid not more than 10 dollars.

(12) I paid not less than 10 dollars.

(13) Good sleep is not less necessary than good food.

(14) Enough light is not less necessary than enough water to growth of plants.

- 解答(1) 「クジラは馬が魚でないのと同様、魚ではない」
- (2) 「愛のない家庭が家でないのは、魂のない肉体が人間でないのと同様である」
- (3) 「彼は父親同様頭がいい」
- (4) 「母は父同様私をととても愛してくれた」
- (5) 「クジラは馬同様哺乳類である」
- (6) 「私は100円しか持っていなかった」
- (7) 「彼は我々が思っていたことしか言わなかった」
- (8) 「それは単なる事故に過ぎない」
- (9) 「私は100万ドルも持っていた」
- (10) 「彼は全財産までも失ってしまった」 ※その「(失った額)多さ」を強調している。
- (11) 「私はせいぜい10ドル払った」
- (12) 「私は少なくとも10ドル払った」
- (13) 「安眠は良い食事に勝るとも劣らず必要である」
「安眠は少なくとも良い食事と同じくらい必要なものである」
- (14) 「植物の成長にとって、十分な光は十分な水に勝とも劣らず必要である」
「植物の生長にとって、十分な光は十分な水と同じくらい少なくとも必要だ」

【資料：注意すべき比較表現】

1. so, asを使った慣用表現。

(1) as ~ as ㊟ can = as ~ as possible 「できるだけ〜」

(ex) Run as fast as you can. できるだけ速く走れ
= Run as fast as possible.

(2) as best one can(may) 「できる限り」 (副)

= as well as one can
= to the best of one's ability

(ex) She made great efforts to stop the movement as best she could.
=She struggled against the movement to the best of her ability.
彼女はその運動をやめさせようとしてできる限り努力した

(3) not so much as do[原形]〜 「〜さえもしない」

= not even do[原形]〜

(ex) He can not so much as write his own name.
=He can't even write his own name.
彼は自分の名前を書くことすらできない

cf; He doesn't like beef so much as you.
彼はあなたほど牛肉が好きではない

(4) not so much A as B 「AというよりはむしろB」

= not A so much as B = more B than A
= rather B than A = less A than B
= B rather than A

(ex) He is not so much a scholar as a politician.
彼は学者というよりはむしろ政治家である
=He is not a scholar so much as a politician.
=He is rather a politician than a scholar.
=He is a politician rather than a scholar.
=He is more (of) a politician than a scholar.
=He is less (of) a scholar than a politician.

cf; I have not so much money as he thinks.
私は彼が考えているほどたいしてお金を持っていない

cf; He is more clever than wise.
彼は賢いというよりも頭がいい

④上例のように、同一物内の性質などを比較する場合、必ず上例のように「more+原級」にする。
ちなみに下の例文の場合は、「彼」と「彼ら」という他者同士(別々のもの同士)の比較なので普通に「～er」でよい。

(ex) He is cleverer than they (are).

(5)数詞 + as many A 「(直前の数詞と)同数のA」

(ex) I made six mistakes in as many pages.
私は6ページに6個の間違いをした

(6)as much ①「同程度に, 同量に」

(ex) I was greatly praised, while he was as much scolded.
私は非常にほめられたが、彼は非常にしかられた

②「そのように」

(ex) I thought as much.= I thought so.
私はそのように考えた

(7)like so many～ 「さながら (まるで) ～のように」

(ex) They worked like so many horses. (=as if we were horses.)
彼らはまるで馬のように働いた

(8)as[so] long as+S+V～

①「～する間は」 [時] =while

(ex) I shall never forget your kindness as[so] long as I live.
私が生きている間は、あなたのご親切は決して忘れません

②「～する限りは、もし～さえすれば」 [条件] =only if

(ex) You may go out as[so] long as you come back soon.
すぐ帰ってさえ来るなら君は出かけても良い

(9)as[so] far as+S+V～ 「～する限りでは」 [程度・範囲]

(ex) As[So] far as I can judge, he can't be trusted.
私が判断する限りでは、彼は信用できない

As[So] far as I am concerned, I have no objection to the plan.

=As for me

=As regards me

=for my part

私に関する限り、その計画に異存はない

As[So] far as I know, he is an honest person.

私を知る限りでは、彼は正直な人だ

(10) go so far as to do [副] ~ 「～しさえする」

(ex) She went so far as to say I was a coward.
彼女は私が臆病者だとさえ言った

2. 「AだけでなくBも」の表現等。

(1) not only A but (also) B 「AだけでなくBも」
= B as well as A 「Aと同様にBもまた」

(ex) He has not only money but (also) power.
=He has power as well as money.
彼はお金だけでなく権力も持っている

(2) as well 「～もまた、その上」 =too, also

(ex) He can speak German as well.
彼はドイツ語も又話せる

3. 「～も同然」の表現等。

(1) all but ~ 「ほとんど～」 「～同然だ」 ☞「～」には「形容詞」「動詞」が入る。
= almost ~
= as good as ~

(ex) The king was all but dead.
=The king was almost dead.
=The king was as good as dead.
王は死んだも同じだった

cf; All but she answered the question. ☞この場合、「A以外の全て」という意味の
彼女以外はみんなその問題に答えた 「all but A」。この場合「A=名詞」になる。

cf; Your answer is as good as mine. ☞これは「Aと同じくらい良い」という意味の
君の答えは私と同じくらい良い 「as good as A」。この場合「A=名詞」になる。

(2) no better than ~ 「～も同様（同然）である」
= no more than ~ 「～に過ぎない」
= only ~
= nothing but ~

(ex) When young, I was no better than a beggar.
=When young, I was practically the same as a beggar.
若い頃、私は乞食同然だった

(3) as good as one's word 「約束をたがえない」「約束に忠実だ」

(ex) She was always as good as his word.

=Her word once given was never broken.
彼女はいつも約束に忠実だった

4.比較級を使った慣用表現。

(1)否定文～+much[still/ even] less A 「～ない。ましてAはなおさら～でない」
=let alone

(ex) He cannot speak English, much less German.
彼は英語を話せない。ましてドイツ語を話すことなどなおさらできない

(2)know better (than to do[彫]～) 「(～するような) ばかなことはしない」
「(～するよりも) もっと思慮分別がある」

(ex) I know better than to tell the stories to him.
私はその話を彼にするようなばかなことはしない

You should know better at your age.
お前の年ではもっと分別があるべきだ。→ 年がいがいいぞ

(3)比較級+and+比較級 「ますます～」「だんだん～」

會元々「more+原級」で比較級を表す語の場合は[more and more + 原級]になる。

(ex) Things are getting worse and worse everyday.
状況は毎日だんだん悪くなっています

She became more and more beautiful as she grew old.
年をとるにしたがって彼女はますます美しくなった

(4)the + 比較級 + of the two 「2者の中でより～(のほうだ)」

(ex) Tom is the taller of the two.
トムはその2人の中では背が高いほうだ

(5)the + 比較級～, the + 比較級… 「～すればするほどそれだけ(ますます)…」

(ex) The higher we go up, the cooler the air becomes.
高く昇れば昇るほど、空気は冷たくなる

(6)the + 比較級… + 理由文句～ 「～のためにそれだけ(ますます)…」

會「the + 比較級…」の前にallやso muchを強調の意味でつけることが多い。

(ex) Mary's cold was so much the worse for her attending the meeting.
彼女の風邪は会議に出席したためかえっていっそう悪くなった

He likes her all the better for her faults.
=because she has faults.

彼は彼女に欠点があるから、それだけますます彼女が好きだ

☞for, because ofは前置詞なので「for+名詞」「because of+名詞」、becauseは接続詞なので「because S+V」の形にする。

(7)none the 比較級… for[because等]～ 「～だからといって少しも…ない」

(ex) My brother is none the wiser for his large library.

兄はたくさん本を持っているが少しも賢くない

(8)none the less (for) 「それにもかかわらず」

= all the same

= nevertheless

(ex) The rumor is none the less true.

それでもやはり噂は本当だ

I believe she is guilty all the same.

私はそれでもやはり彼女は有罪だと信じている

(9)no longer 「もはや～でない」

= not~any longer

=no more

(ex) He is no longer a child. 彼はもはや子供ではない

=He is not a child any longer.

=He is no more a child.

5.最上級の代用表現。

(1)as+原級+as any ([other]+単数名詞) 「誰[どれ]にも劣らず…」。

(ex) He is as wise as any ([other] man).

彼は誰にも劣らず賢い[とても賢明だ]

He was as great a scientist as any ([other] scientist).

彼は誰にも劣らない偉大な科学者だった

(2)as~as ever lived 「並外れた～」 「古今並ぶ者のない」

(ex) He is as great a writer as any.

=He is as great a writer as ever lived.

=He is the greatest writer that ever lived.

彼は古今に並ぶ者のない偉大な作家である

cf; He is as cheerful as ever. ☞「as ~ as ever」で「概ならず～」。

相変わらず彼は陽気だ

6.最上級を使った慣用表現。

(1)at (the) most 「多くとも、せいぜい」 ⇔ at least 「少なくとも」

(ex) He has 10 dollars at most.
彼はせいぜい10ドルしか持っていない

(2)at (the) latest 「遅くとも」

(ex) He'll be back by 10 o'clock at the latest.
彼は10時までには遅くとも帰ってくるだろう

(3)at (the) best 「よくみても、せいぜい」

(ex) Annie will get an average mark at best.
アニーはせいぜい平均点しか取れないだろう

(4)the last (person/ man) { to do~ 「最も~しそうにもない」
「決して~しない」
that(関係代名詞)節

(ex) He is the last man to tell lies.
彼は決して嘘をつくような人ではない

He is the last person that I expected to see there.
彼にそこで会うなんて全く予想していなかった

(5)the last but one(two) 「終わりから2〔3〕番目の」
= (the) second last...

このbutは「~のほかは、~を除いて」(=except)の意味。

(ex) Friday is the last day of the week but one.
金曜日は1週間で終わりから2番目の日である

(6)to (the best of) one's knowledge 「~が知っている限りでは」

(ex) To the best of my knowledge he is honest and reliable.
私の知る限りでは彼は正直で信頼できる
=As[So] far as I know, he is honest and reliable.

cf; to the best of one's ability[power] 「~の力の及ぶ限り、できる限り」
= as well as one can

7.その他の慣用表現。

(1)more or less 「多かれ少なかれ」

(ex) A man has more or less faults.
人は多かれ少なかれ欠点をもっている

(2)nothing more than ~ 「～に過ぎない」
= no more than ~
= only ~

(ex) I was nothing more than a child.
私はほんの子供に過ぎなかった

(3)nothing less than ~ 「少なくとも～位」「ちょうど～だけ」
= at least

(ex) Nothing less than this will satisfy my father.
私の父を満足させるには少なくともこれくらいはいるだろう

(4)think better of ~ 「～を考え直す」
= think twice[again] about ~

(ex) He was going to marry her, but thought better of it.
彼は彼女と結婚しようとしたが、考え直し[てしないことにし]た

(5)get the better of ~ 「～に打ち勝つ」
= overcome ~

(ex) He got the better of his enemy. 彼は敵に勝った

(6)make the best of ~ 「(不利な条件を)最大限に利用する」
「なんとかきりぬける」

(ex) We made the best of our small income and were happy.
私たちは少ない収入ながらせいぜい活かして使い、幸せでした

(7)make the most of ~ 「(有利な条件を)最大限に利用する」

(ex) She made the most of her virtue.
彼女は自分の長所を最大限に生かした

(8)for the most part of ~ 「～の大部分は」

(ex) For the most of teen-agers, marriage is a dream.
10代の若者の大部分にとって、結婚は夢である

(9)not ~ in the least 「全く～でない」 =not ~ at all

(ex) My mother doesn't speak English in the least.
母は英語をまったくしゃべりません

(10)to say the least 「控えめに言っても」

(ex) Your plan is, to say the least, unsatisfactory.

君の計画は控えめに言っても物足りない

(1)否定文+least of all 「最も～ない」

(ex) Nobody can complain, you least of all.
誰も文句は言えない。特に君なんか一番言えない

(2)no[none] other than A 「ほかならぬA」

(ex) It was no[none] other than my old friend Irving.
だれかと思えば旧友のアービングその人だった